

# どうなんざん 「童男山ふすべ」

- 開催日 平成29年1月20日（金）  
○時 間 午前10時～11時  
○場 所 八女市山内 1281 童男山古墳 前  
なお、雨天の場合は「ふれあいの家 南筑後」にて開催  
○観覧料 無料  
○交 通 九州自動車道 八女ICより車で約15分  
駐車場（無料）あり  
○問合せ 八女市文化振興課 文化振興係  
☎0943-24-8163 <直通>

## ○概 要

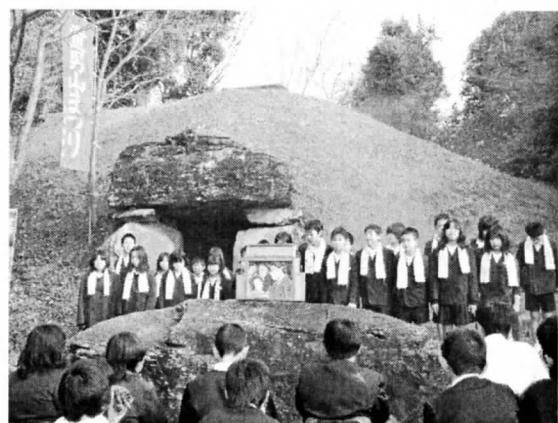
毎年1月20日、八女市山内の「童男山古墳（1号墳）」前で行われる行事。山内には、紀元前の頃、中国・秦の始皇帝の命を受けて、“不老不死”といわれる靈薬を求めて旅した徐福が、嵐により難破して当地に打ちあげられ、地元民が枯れ木や落ち葉を“ふすべ”身体を温めたといわれ、この行事は江戸時代に始まったと伝えられます。

当日は、古墳一帯を掃き集めた落ち葉に点火し、地元・川崎小学校6年生児童らが、徐福とふすべを物語にした紙芝居を上演します。

終了後、町内会と「童男山古墳・犬尾城址保存会」の皆さんたちにより、ぜんざいがふるまわれます。



↑ 枯れ木などを“ふすべる”



↑ 紙芝居の上演（石室前）